



社会総がかりで教育にかかわるために
学校と地域をつなぐコーディネーター

横浜市立東山田中学校コミュニティハウス

館長 竹原 和泉



社会総がかりで教育にかかわる

国・地方公共団体のみならず、
学校、保護者、地域住民、企業など
社会の構成員すべてが教育の当事者であり、
それぞれの立場において連携・協力し、
社会全体の教育力を強化するための
環境を整備することが必要である。

(第2期教育振興基本計画より)



時
間
……
高
中
小
幼
……

子どもの成長

空 間 学校・家庭・地域



横浜市立東山田中学校区の試み



横浜市都筑区

横浜市北部に位置し豊かな自然を残しつつ
港北ニュータウンを中心に都市の風景がひろがっています。
人口20万人（平均年齢38歳）
1994年都筑区誕生後の
転入者が60%を占めています。

コミュニティスクールとして開校



横浜市立東山田中学校（平成17年開校）

学校運営協議会

- 内容
 - 学校運営・教育活動の審議
 - 生徒・教職員との情報交換会
 - 学校支援地域本部との情報共有
 - 他の地域との情報交換
 - 学校関係者評価

○メンバー

- 町内会・自治会代表
- 幼稚園園長・小学校校長・PTA代表
- 中学校PTA会長
- キャリア教育関係シンクタンク役員
- 教職大学院教授
- 学校支援地域本部コーディネーター
- コミュニティハウス館長
- 中学校校長・副校長・主幹教諭



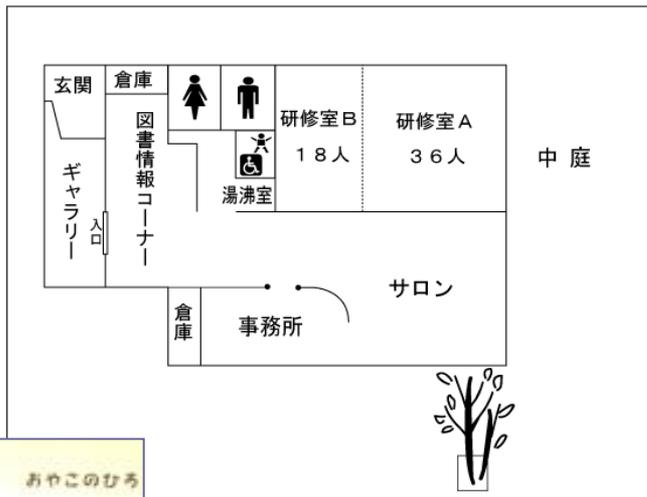
最大の応援団
辛口の友人

中学校内にあるコミュニティハウス



子どもも大人も一緒につどい学ぶ場

中学校の中庭に面した
380㎡の市民利用施設
年間3万8000人が利用



地域の縁側

コミュニティハウス



● 地域と学校をむすぶ場

夏休みの小学生キャンプ

保護者が企画運営し、
中学生ボランティアが参加



土曜クラブ

3小学校の3年生から6年生が
一年間を通じてアートと理科を
学び、集団の中で主体性を育む



学校支援地域本部 (やまたろう本部) を設置

小学校3校・中学校対象にコーディネート



地域と学校をむすぶために

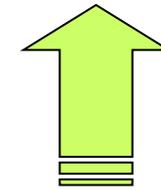
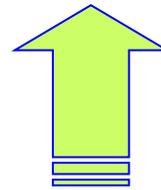
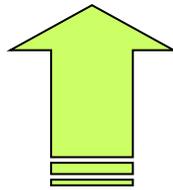
3つの共有



11	月	火	水	木	金	土	日
3	4	5	6	7	8	9	
10	11	12	13	14	15	16	
17	18	19	20	21	22	23	
24	25	26	27	28	29	30	



コーディネート



情報の共有

思いの共有

アクションの共有

コミュニティカレンダー（平成18年度より作成）



小・中学校と地域（町内会自治会・施設等）の情報

情報の共有

東山田中学校区のシンボルマーク
やまたろう

平成25年度 横浜市立東山田中学校区

学校と家庭と地域をむすぶ
コミュニティカレンダー

東山田中学校区はひとつのコミュニティです。
みんなで協力して、住みやすく、子どもたちにとって良い環境をつくるよう努力をしてきました。
このコミュニティカレンダーは東山田中学校区の学校と地域の情報をまとめ、
地域全体で子どもに関心をもち、くらしやすい地域になるようにという願いをこめて作成しました。

横浜市立東山田中学校区学校・家庭・地域連携事業実行委員会(学家地連)
横浜市立東山田中学校区学校支援地域本部（やまたろう本部） 発行

COMMUNITY CALENDAR 2013



11 平成25年(2013)

月	火	水	木	金	土	日
キャリア教育本番 中学のキャリア教育は地域の方や事業所の協力を得て行われています。1年生は多彩な職業の方の仕事や生きがいを学び、2年生は3日間の職場体験を、3年では地域の方による種場体験をします。様々な大人との出会いが、生徒の「あこがれ」につながり10年後の社会人を育てます。				1 中学3年進路説明会 懇談会	2	3 文化の日 区民祭り
4 振替休日	5 北小 避難訓練	6 北小 全校遠足	7 中学3年市学力学習 状況調査①	8 中学3年市学力学習 状況調査②	9 東小こどもまつり 体罰・防犯訓練	10
11	12 山小 避難訓練	13 中学4グリーン サポーター	14 東小就学支援診・7 組宿泊体験① 北小4,5組宿泊体験①	15 東小7組宿泊体験② 北小4,5組宿泊体験②	16 山小山田フェスティ バル・こどもランド・ イン山田	17
18 中学(後期)中間試験① 山小代休	19 中学(後期)中間試験② 中学(個別)支援給食合同 宿泊学習① 北小授業参観①-③ 中4高	20 中学(個別)支援給食合同 宿泊学習② 北小区音楽会	21 北小就学支援診	22 東小創立記念日・式	23 勤労感謝の日 フットワーク&フェ スタ	24
25	26 中学(前期)体験① 山小就学支援診	27 中学(前期)体験②	28 中学(前期)体験③	29	30 北小ふれあいまつり	

※主催がボランティア協力できる遠征行事 ※参加の方が参加できる学校行事 (中学*)東山田中学校・学校支援ボランティア
①-1日目 ②-2日目 ③-3日目

中学校完全下校
5時

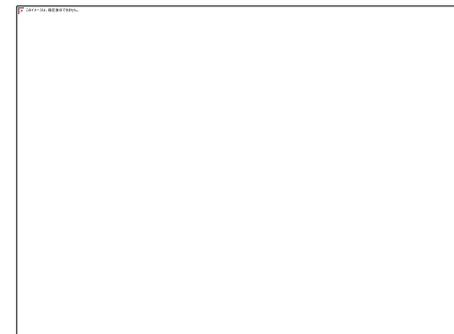
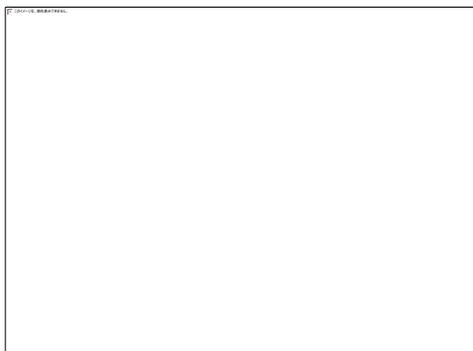


ホームページ（やまたろうねっと）
現役世代のボランティアが作成

中学校区のシンボルマーク



シンボルとしてのやまたろう



やまたろうです。よろしく！
わたしたちのまちのシンボルマークです。
東山田中学校区はひとつのコミュニティです。
まちのみんなで協力して、住みやすく、
子どもたちにとっても、大人にとっても良い環境を、
つくりたいと思っています。

H19年 シンボルマーク公募・決定
H20年 愛称公募・決定



● 中学校キャリア教育

1年生 プロに学ぶ
30人の若いプロ



2年生 職場体験
100ヶ所の事業所へ



3年生 模擬面接
地域の面接官30人



アクションの共有



キャリア教育にかかわる大人の交流会



● 小中学校対象

学校支援ボランティア

「学校へ行こう！ 学校支援ボランティア養成講座」

を受けてから活動

■ 講座内容

①学校支援とは？ ②ボランティアマインド ③子どもの理解 ④学校理解 ⑤人権・個人情報についてなど

■ 学校のニーズに合わせ、コーディネート

■ 主な活動：社会科見学付き添い・プール監視

中3模擬面接・小学校授業補助

宿泊体験補助・図書貸出 など

● 英検・漢検の実施

● 岩手県山田町の子どもと学校のためのプロジェクト

アクションの共有



学校支援ボランティア養成講座

プロセスを大切に



日常のコミュニケーション

小さな成功体験の共有

	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
学校支援協議会												
ボランティアリンク												
研修												
ワークショップ												
実践												
広聴												
説明会												
研修												
ワークショップ												
実践												
広聴												
説明会												



イコールパートナーとして

継続性を高めるためには・・・



ハンドブック等の作成



- 教職員・地域ボランティア・企業コーディネーターが共通理解をし活動の一貫性を高める
- 人が代わっても、活動が変容しない

学校ファンドの設立

- 学校が行う教育活動の充実に活かすことを目的に設立
- 多彩な人・企業の参画
- 得意なことを活かす





学校と地域をむすぶコーディネートの重要性



子どもたちの未来のために

地域コーディネーターの役割



聴く

初対面が大切
言葉の奥にあるものは？
地域や学校の声に耳を傾けニーズの把握

伝える

自分の言葉で、物語を語るように
地域の資源（歴史・文化・自然・人・施設・団体
など）を必要なところへ
さまざまな媒体を使って、情報提供・発信

つなぐ

地域の多様な立場の人・組織・施設を
イコールパートナーとして
ネットワーク化

つくる

研修・フォーラム・交流会・イベントの企画運営
テキスト・活動報告の作成
プログラム開発・活動計画立案・活動評価



- 新しい価値に出会い
- 異なった立場の人と一緒に
- 子どものみらいのために
- ともにまちを創る！



**大人も学ぶ
学びのコミュニティ**

コーディネートの広がり



現在地域ごとに

コーディネーター養成・ステップアップ講座
交流会・フォーラム等が行われているが

さらに必要なことは・・・

- 学校・地域・企業・大学・行政等さまざまな組織の
コーディネーター担当者をつなぐこと
- 広域的な地域コーディネーターのネットワーク

そのためにも、コーディネーターの中間組織を！